

～高丸山の森づくり情報～

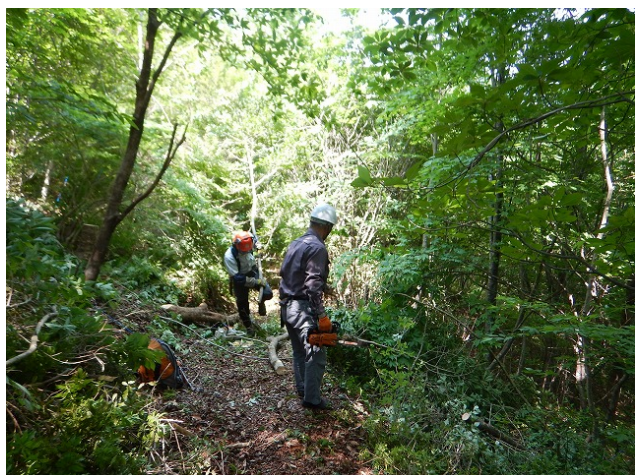
遊学の森たより



第 218 号
250701

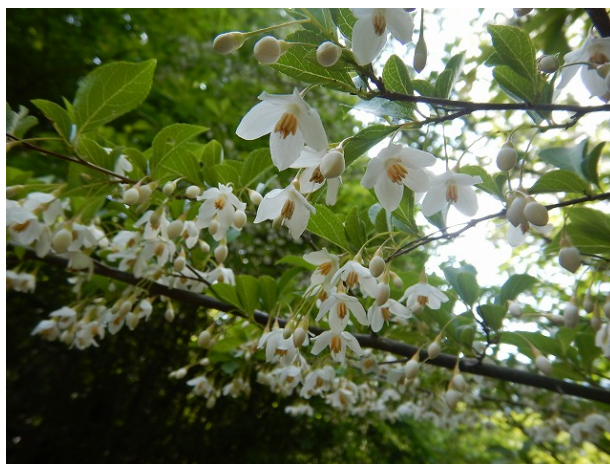
梅雨らしい、じめじめした天気かと思えば、晴れになると真夏かと思うくらいの暑さ。そして月末には梅雨明け宣言という6月でした。高丸山に入ると、ブナ林では中旬ごろからハルゼミが鳴き、遊学の森ではエゴノキ、ウツギ、ヤマボウシなど夏の花を楽しみ、野鳥もにぎやかにさえずっていました。

6月の遊学の森のようす

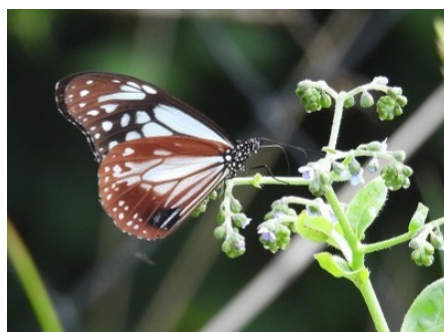


1日の合同森づくり大会。森づくりボランティアとともに、草刈りや除伐、間伐などを行いました。写真は15番の森林づくりリーダー会です。詳細は裏面

大満開のエゴノキ。これだけ咲いたのは久しぶりで。たくさんのつぼみがついていました。次々と蜜を吸いに、虫たちが寄ってきたことでしょう



駐車場の高い木の梢にたたずむのは、ホオジロという野鳥。姿があまりにも格好いいので、便りに登場してもらいました



「アサギマダラがおったよ」と、山に行った職員が撮影してくれました。後日、山に行ったのですが、1頭も見つからず。生き物との出会いは一期一会です



タンナサワフタギも花をたくさん咲かせていました



下旬にはヒメシャラの花も見かけました。今年は花の多い年ようです

■森づくり活動など報告

●活動期間 6月1日～30日

活動内容	日付	被害数	ネット補修状況
獣害防除 ネット修復	22日	2か所	森づくり区画の外周に張られた、獣害被害防止ネットの補修状況です。今月は天気の具合で、見回り回数は1回のみでした。幸い被害が少なくてはっています。とはいえ、森づくりの中では、動物がごそごそ動いているようです。音を聞かたび、「何かいるんだろうなあ」と感じました。

●森づくり活動

1日は合同森づくり大会。天気も良く活動日和でした。15 番の徳島県森林づくりリーダーの会と、徳島大学生が参加しました。どちらも草刈りと間伐です。大学生ははじめての作業で、最初は戸惑っていましたが、最後はナタやノコギリにも慣れ、楽し気な声もあちらこちらから。森づくりはコミュニケーションにも役立ちます。



最初はノコギリとナタを腰にさげるところから。ヘルメットも忘れずに。



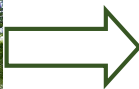
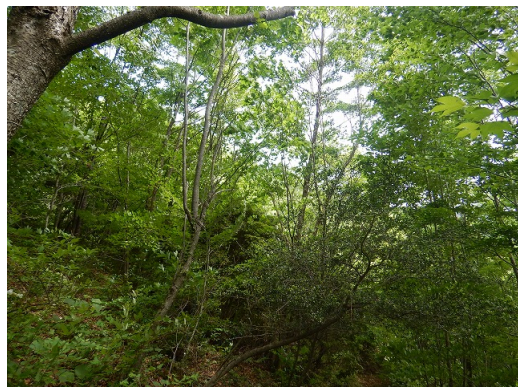
まず最初に、草刈りから。とげのある植物を選んで刈ります。斜面を登りながら刈る作業に、戸惑う雰囲気満載。



草刈りのあとは除伐、間伐作業です。足場を確保して、安全な体勢で木を伐ります。



木の伐り方、刃物の扱い方に慣れてくると、どんどん作業を進めていきます。



左が作業前。右が作業後。森の中に光が入り、明るくなりました。残った木が成長したり、次世代が入りめる森になりました。

徳島県立高丸山 千年の森ふれあい館(指定管理者:一般社団法人かみかつ里山倶楽部)
〒771-4502 上勝町旭中村 66-1 TEL 0885-44-6680

E-mail sennennomori@kkcatv.jp

※本便りは、千年の森 HP にフルカラーでアップ中です。

公式 LINE 登録すると、毎月、千年の森の情報が届きます。ぜひ登録ください。→

